

会 議 内 容

※委嘱状交付3名（山田委員欠席）

1. 委員長選出

委員長 本間 直樹氏（中標津町小中学校 PTA 連合会会長）

副委員長 小柳 ひろみ氏（中標津町生涯学習委員会児童生徒教育部会部会長）

2. 議 事

(1) 令和3年度特定給食施設等の栄養指導結果について（資料1）

質疑なし

(2) 令和3年度学校給食施設等定期検査結果について（資料2）

質疑なし

(3) 令和2年度学校給食に関する意見要望について（資料3）

【箸・スプーン】

(吉田)

箸とスプーン又はフォークを同時に提供できないか要望があるが、施設・設備上、2種類を同時に提供するのは難しいため、次年度に向け改善策を検討している。（箸は持参させる等）

(鈴木委員)

食育上、スープはスプーンで飲ませるよう指導したい。栄養教諭に食育指導して頂いているが、給食時にお椀に口をつけてスープを飲むことになり、指導内容と矛盾するため、適した食器で食べさせたい。

(古森委員)

配膳時の衛生的な問題もあるため、箸を持参させるのは良いと思う。持参させる方向で学校を窓口に進めてもらっても構わない。

(本間委員長)

マイ箸運動や、SDGsが根付きだしている状況もあり、持参させるのは良いと思う。

(吉田)

皆さんの意見を参考に、次年度からの改善に向け検討します。

【その他】

(本間委員長)

東小でスマホを活用した情報の一元管理(プラットフォーム的な)を検討しており、その中で給食の献立表を掲載し、非常に好評であった。買い物時にスマホで給食献立表を確認することにより、夕食時の重複を防げる。

(古森委員)

厚岸町に居た時に、給食の米飯等の分量を給食センターから提示して頂いており、残食の有無を含めた指導が行えていた。中標津町では提示してありますか？

(山田栄養教諭)

年度初めに各学校に提供しております。(写真と数量を含めて)

(吉田)

今年度から、給食の残食を事業者の有償で提供している。以前はごみとして廃棄していたが、有償提供することにより有効活用しており、金額的にも500万円ほどの経費削減に繋がっている。

(4) その他(令和3年度献立表)(資料4)

質疑なし

3. 食品衛生に関する講話

講師 中標津保健所生活衛生専門員 瀬戸 萌未氏

講話内容 学校給食における衛生管理について

～食中毒発生状況と衛生的な食品の取扱いについて～